

# 令和3年度 全国学力学習状況調査の結果

## 京都市立太秦中学校

5月27日に本校3年生を対象に実施された「全国学力学習状況調査」について、結果がまとまりました。本調査は国語と数学の2教科のテストと同時に、家庭での過ごし方や学習時間を問う調査も実施されており、生活習慣と学力との関係など、本校の子供たちの状況をお伝えします。

### 国語科より

「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」のいずれの領域も、全国平均を少しずつ上回る結果となりました。ただし「読むこと」の領域では、「呼吸を飲み込んだ」の意味を、文脈に即して的確にとらえる問題が全国平均を下回りました。言葉の前後の叙述に着目すると迷わず読み取れる問題ですが、部分的な語句の意味にとらわれ誤答を選択したと推測します。まず知識として覚えておかなければならぬ基本事項や語彙の定着に課題があります。そして、いろいろな言語情報を関連づけて考える力を高めていく必要があります。反復練習で基本事項や語彙をしっかりと定着させ、ジャンルに偏りなく読書量を増やし、たくさんの言葉に触れる機会を作りましょう。

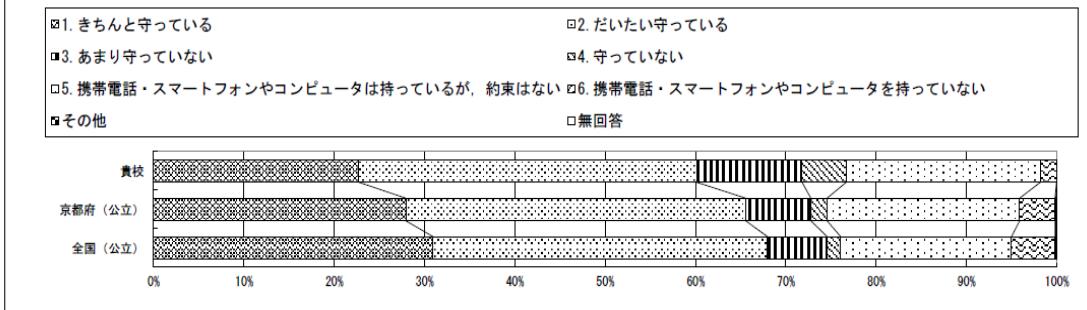
### 数学科より

本校の結果は、全国平均とほぼ同じでした。しかし、中央値の生徒が全国よりも若干低いため、学力が（多少ではあるが）二極化しているといえます。また、どの領域も全国平均とほぼ同じですが、「数と式」の領域は全国より高く、「関数」の領域は低いため、基本的な計算はできているが、比例や反比例などの関数について苦手な生徒が多いことが分かります。全国と比べ、もっとも正答率が低かった問題は【4の倍数であることを説明する記述問題】で、4(n+3)のn+3が自然数であることを記述する必要がありますが、記入できていない生徒が多くいました。

### ◆生徒質問紙に関して◆

質問番号	質問事項										
(4)	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家人と約束したことを守っていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	22.7	37.4	11.7	4.9	21.5	1.8				0.0	0.0
京都府（公立）	27.9	37.6	7.2	1.8	21.3	3.9				0.1	0.1
全国（公立）	30.9	37.0	6.6	1.5	18.9	4.8				0.1	0.1

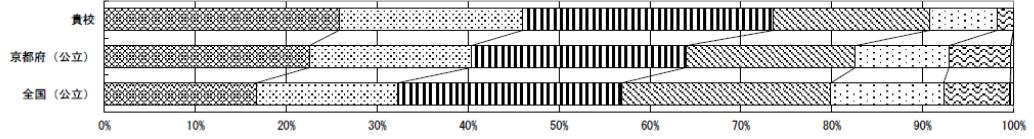
1. きちんと守っている      2. だいたい守っている  
3. あまり守っていない      4. 守っていない  
5. 携帯電話・スマートフォンやコンピュータは持っているが、約束はない      6. 携帯電話・スマートフォンやコンピュータを持っていない  
その他      無回答



「スマートフォンやコンピュータの使い方について、約束したことを守っていますか？」の問い合わせに対して「守っている」と答えた割合が全国平均、京都府平均より低くなっています。この傾向が次ページの質問5にも関連していると考えられます。

質問番号	質問事項										
(5)	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	25.8	20.2	27.6	17.2	7.4	1.8				0.0	0.0
京都府（公立）	22.5	17.8	23.6	18.6	10.3	6.8				0.0	0.3
全国（公立）	16.7	15.6	24.7	23.0	12.4	7.3				0.1	0.3

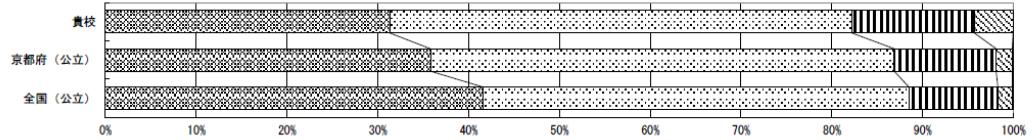
1. 4時間以上      2. 3時間以上、4時間より少ない      3. 2時間以上、3時間より少ない      4. 1時間以上、2時間より少ない  
5. 1時間より少ない      6. 全くしない      その他      無回答



平日のテレビゲーム・ケータイゲームにかける時間が京都府・全国平均のどちらよりも高いです。ゲームに充てる時間が非常に長い傾向が見られます。各ご家庭でケータイの使い方とルールに関して考え方として、今回のこの調査をとらえて頂いても良いかもしれません。

質問番号	質問事項										
(10)	人が困っているときは、進んで助けていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	31.3	50.9	13.5	4.3						0.0	0.0
京都府（公立）	35.8	51.1	11.2	1.8						0.0	0.1
全国（公立）	41.6	46.9	9.8	1.6						0.0	0.1

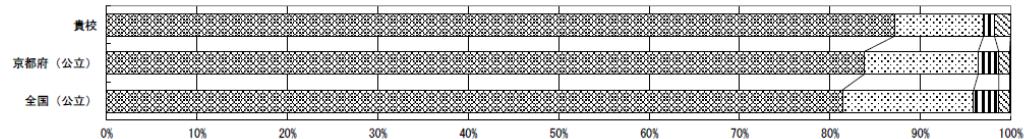
1. 当てはまる      2. どちらかといえば、当てはまる      3. どちらかといえば、当てはまらない      4. 当てはまらない      その他      無回答



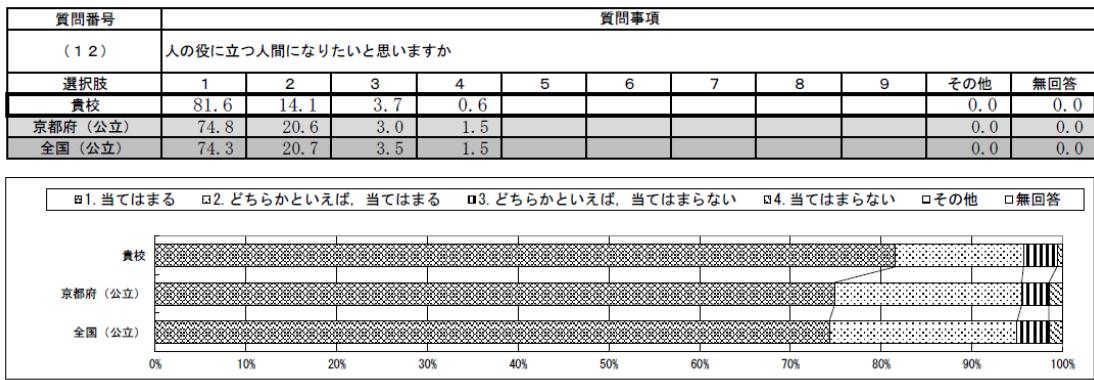
「人が困っている時は進んで助けていますか」の質問に対して、「そう思う」の回答が全国平均・京都府平均を下回っています。自己評価が厳しいと捉えることもできますが、自分に対して、あるいは自分の正義感についてはネガティブな意識が見受けられました。

質問番号	質問事項										
(11)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	87.1	9.8	1.2	1.8						0.0	0.0
京都府（公立）	83.7	12.6	2.3	1.2						0.0	0.1
全国（公立）	81.4	14.5	2.8	1.2						0.0	0.1

1. 当てはまる      2. どちらかといえば、当てはまる      3. どちらかといえば、当てはまらない      4. 当てはまらない      その他      無回答



「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の質問に対して、「当てはまる」と答えた生徒が京都府・全国平均のいずれも上回っています。日頃からの家庭・学校での指導がきちんと生徒に届いていると考えられます。



「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問に対して、「あてはまる」と答えた生徒が京都府・全国平均のいずれも上回っていました。「困っている人を助けていますか」という質問 10 と関連させて考えると、「他者に対してアウトプットするのは苦手、もしくはしたくない」と考える生徒が多い一方で、アウトプットはないが心の中では「人の役に立ちたい・人を助けたい」という意識を持っている太秦中学の生徒の内面を見ることができます。

### 保護者の皆様へ

全国調査は、子どもたちの学習状況を知り、子どもたちの可能性をさらに伸ばしたり、課題を解決していくためのものです。結果が学力の全てを表しているのではなく、順位を競うものではありません。学力は学校・家庭・地域での地道な積み重ねにより定着していくものであり、望ましい生活習慣や日々の学習習慣がその基盤となります。今回の本校の結果では、学力が着実に伸びてきている部分も多く見られ、ご家庭での子どもに対する積極的な関わりや指導・支援の成果だと感じております。以上、簡単ではありますが、令和3年度の全国学力調査の結果報告とさせて頂きます。引き続き、子どもたちの健やかな育ち・学びの環境づくりにご協力をお願いいたします。